



問

## 教員支援員の配置が教員の負担軽減への支援策となっているか

「教員が子どもたちと向き合う時間」を確保し、翌日の授業の準備や教材研究に没頭できるよう、教員の働き方改革の一環として位置付けられている津市教員支援員の配置によって、多くの小中学校現場からは感謝の声が聴こえてくる。

学校運営上、重要な役割を担っている津市教員支援員に関して、教員の負担軽減につながる、より充実した具体的支援策について問う。

答

## 教員支援員の配置が教員の負担軽減になるとの声を聴いている

教員支援員配置校へのアンケート結果や、学校長や教職員組合関係者との懇談会において、「教員支援員は、授業の準備や学校行事等の準備・運営に関する支援等だけでなく、学校徴収金に係る事務のような、国の教員業務支援員が担うことができない業務にも従事できることで、教員のさらなる負担軽減につながっている」「教員支援員の配置なしでの学校運営は考えられない」との声を聴いている。教員が子どもたちと向き合える時間の確保に向けて、今後も教員支援員の配置は必要不可欠と考えていることから、教育現場が望む支援が行える人材と予算の確保に努めていく。

### その他の質疑・質問

- 津市立小中学校等における特別支援学級の学級編制に関して
  - 特別支援学級の学級編制基準引き下げ見直しについての考えは
- 小中学校等における指導者用端末購入の概要について
- 津市立三重短期大学法経科第2部に関して など

津市役所来庁者用駐車場で、市民が安心して駐車できるよう、駐車枠の拡張が望まれる



問

## 白山地域にある5つの小学校の統合について問う

令和7年7月21日開催の住民説明会、8月1日開催の白山地域小学校の在り方検討委員会を経て、白山地域の小学校5校が統合されることとなった。新小学校が設置される予定地である大三小学校への車両進入路は1つしかなく、カーブが続く坂道で近隣道路の渋滞も懸念されるが、どのように対応していくのか。また、新校舎については既存校舎の大規模改修を予定しているが、その内容は。

答

## しっかりと地域と協議をしながら取り組んでいきたい

新小学校への車両進入路に対する懸念については、住民説明会や白山地域小学校の在り方検討委員会でも多数のご意見があり、現在、大三小学校周辺の環境について研究を行っているところである。今後、どのような対応が可能かについて地域と協議しながら取り組んでいく。

また、既存の大三小学校校舎の大規模改修については、津市木材利用方針に基づいた木質化による快適な学習環境の実現のための木材利用、不具合が生じている屋外放送設備の更新、屋外照明設備の修繕およびLED化などについて、今後検討していきたい。

### その他の質疑・質問

- 議案第110号 令和6年度津市モーターボート競走事業会計未処分利益剰余金の処分について
- 白山地域の小学校の統合について
  - 大三小学校の改修工事中の校舎利用について
  - 普通財産となる廃校舎の利用について
- 公共施設の予約方法について
- 久居こどもの遊び場づくり事業について

津市公共施設予約システムに全施設を掲載し、Web予約や電子決済を導入すべきではないか

